

平成19年11月8日

地域情報誌『横浜ルネサンス』第10号の発行について

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤 寿臣）は、地域情報誌『横浜ルネサンス』第10号を発行しました。

『横浜ルネサンス』は、当金庫の創立80周年記念事業の一環として、平成14年10月に創刊して以来、本号で通巻10号となります。

通巻10号という節目となる本号は、「横浜を拓く」と題して、ハード・ソフトという境界にこだわらず、横浜でクリエイティブな活動に携わる方々取材しました。単なるモノ作りではなく、横浜という創造空間を独自の活動を通じて物語る方にご登場いただきました。

4回目となる「横浜の定番」では、来年に創立100周年を迎える崎陽軒さんのシウマイを取り上げました。横浜市民なら誰でも知っているシウマイは、昭和3年（1928）に生まれました。製品ライフサイクルは80年という驚異的な長さです。ここでは横浜が全国に誇るローカルブランドの強みに迫りました。

「横浜の聴き方」では、ご当地ソングの定番「伊勢佐木町ブルース」と裏の横浜市歌ともいわれる（？）「横浜ホンキートンク・ブルース」を取り上げました。

『横浜ルネサンス』の発行は、横浜観光プロモーションフォーラムの認定事業である「横浜ジェリービーンズ倶楽部」事業の中核となっています。発行部数は1万2千部で、当金庫の営業店の他、横浜美術館、三溪園、パシフィコ横浜などで配布しています。概要は以下のとおりです。

記

1. 名称「横浜ルネサンス」
2. 発行日：平成19年11月1日
3. 内容及び登場人物
 - * 「横浜を拓く」
 - ・ あべみちこ（クリエイティブ・ディレクター）・津村省浩（イベント・プロデューサー）
 - ・ 田口和典（音響空間クリエイター）・青木和人（オリジナルインテリア・デザイナー）
 - ・ 澤田剛（クリエイティブ・ディレクター）
 - * 横浜を詠む……水原紫苑＜写真：矢部志保＞
 - * 「横浜の定番」第4回……崎陽軒のシウマイ
 - * Who's Who in YOKOHAMA／高橋美江（絵地図師・散歩屋）
 - * Who's Who in YOKOHAMA／I-RabBits マイコ（ボーカリスト）
 - * 「横浜の聴き方」中島久……「伊勢佐木町ブルース」「横浜ホンキートンク・ブルース」
 - * 「横浜絵解き図絵」／古紙輸出と横浜
 - * 「横浜ジェリービーンズ倶楽部通信」
4. 発行部数：1万2千部
5. 配布方法：当金庫の店頭その他、横浜美術館、三溪園、パシフィコ横浜など市内十数カ所で無料配布します。

たしかな明日のお手伝い

以上



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗